

北海道社会学会ニュース

H.S.A.NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局
 〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東3丁目3-1 LC北六条館6階
 北海道NPOサポートセンター気付
 FAX: 011-299-6941 E-mail: socio@npo-hokkaido.org 担当 菅原
 郵便振替口座 02760-3-3085

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION
 c/o Hokkaido NPO Support Center,
 LC Kita Rokujokan., Kita 6 Higashi 3 3-1, Higashi-ku,
 Sapporo, 060-0906 JAPAN URL <http://www.hsa-sociology.org/>

編集責任者：今井順（庶務理事） 北海道大学大学院文学研究科 jimai@let.hokudai.ac.jp
 〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目 TEL 011-706-4089

2015 - 2016 学会年度役員選挙の結果について

5月2日に郵送による投票が締め切られたのち、12日の選挙管理委員会における開票の結果、18日に次期役員が下記の通り最終的に決定いたしました。○が当選者で、任期はいずれも大会終了の翌日から2年間です。なお選挙規則の規定により、理事候補の小内純子会員は会長での、監事候補の平沢和司会員は理事での当選が優先されます。また、同数票の場合は年長順に当選し、記載されます（敬称略・得票順）。

理事候補の櫻井義秀会員からは辞退の申し出があり、選挙管理委員会と原会長で検討の結果、やむをえない理由に該当すると判断し、次点の中田知生会員を理事に選出しました。有権者数 108、投票総数 43、白票 0、無効 0 で、有効投票数は 43 でした。

会長

○小内純子 8票
 次点 平沢和司 7票

理事（定員7名）

小内 純子 16票 ○飯田 俊郎 14票
 ○平沢 和司 13票 ○大國 充彦 12票
 ○木戸 功 12票 ○西浦 功 12票
 櫻井 義秀 9票 ○角 一典 5票
 次点 ○中田知生 4票

監事（定員2名）

○笹谷 春美 4票
 ○高田 洋 3票 平沢 和司 3票
 次点 村上文司 2票

選挙管理委員会 委員長 西脇裕之
 委員 川畑智子
 理事委員 今井 順

第 63 回北海道社会学会大会について

第 63 回北海道社会学会大会は、6 月 27 日（土）・28 日（日）に旭川大学（旭川市永山）で開催されます。今年度は初日エクスカッション（地域視察）を含む 2 日間開催となります。なお、初日のエクスカッション、懇親会の参加申込は締め切りでしたが、大会 2 日目については事前に出欠確認はいたしませんので、直接、会場へお越しください。多くの皆様のご参加を期待しております。

(1) 大会一日目：エクスカッション（東川町視察）

開催日：2015 年 6 月 27 日（土）
 開催会場：東川町
 集合場所：JR 旭川駅・北口（東側）集合
 集合時間：10:30（厳守）
 参加費：12,000 円（宿泊費、1・2 日目昼食、懇親会費含む）

※宿泊を希望されない方は懇親会費 4,000 円（1 日目昼食含む）

懇親会会場：東川町キトウシ高原ホテル
 宿泊先：ビジネスホテル永山（旭川市永山 3 条 19 丁目 1-2 / 電話：0166-46-1022）

※エクスカッションから懇親会会場、宿泊先までは旭川大学のバスで移動します。

(2) 大会二日目：シンポジウム・一般報告

開催日：2015 年 6 月 28 日（日）
 大会会場：旭川大学 経済学部棟（旭川市永山 3 条 23 丁目 1-9）

☆ JR：旭川駅より宗谷本線（普通列車）「永山駅」で下車。「永山駅」より徒歩 15 分。

☆ バス：旭川駅前「1 条 8 丁目・18 番のりば」から道北バスに乗車「永山 2 条 22 丁目（旭川大学前）」で下車。乗車するバスは「永山 13 丁目行き」「当麻行き」「永山経由愛別行き」のいずれも可。

受付：大学正面玄関
 参加費：一般 3,000 円、学生 2,000 円、非会員（大会のみ参加 1,000 円）
 昼食：恐れ入りますが、昼食は各自で手配をお願い致します。学内で弁当の販売はありませんが、2 階

の控室で持参した弁当などを食べることができます。学内の食堂は休業ですので、大学付近のスーパー、コンビニをご利用ください。

【学会発表にてパワーポイントを利用される方へ】
開催校で Windows パソコンは用意しますので、パワーポイントで発表される方は、コンテンツを USB メモリーでご持参ください。Mac パソコン・ソフトは対応できません。なお、念のため配布資料等を用意し、パワーポイントが使用できなくなっても発表ができるようにご協力をお願いいたします。

大会校連絡先：大野剛志 会員
旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科
電話：0166-48-3121 Fax: 0166-48-8718
e-mail: oonotks@live.asahikawa-u.ac.jp

会員異動（2015年3月から5月まで）

《入会》（届け出順、敬称略）

会費の納入について

年度が改まりましたので 2015 年度分の会費を同封の郵便振替用紙〔郵便振替口座 02760-3-3085〕で納入くださいますよう、お願いいたします。

過年度分で未納がある会員は、あわせてすみやかに振込みください。年会費は一般会員 6,000 円、学生・院生会員 4,000 円です。

2015 年度までの会費を完納された会員にのみ『現代社会学研究』第 28 巻（本年 6 月発行）を学会大会の受付で配布の予定です。未納の会員には、会費の完納が確認され次第、後日郵送いたします。

5 年間滞納されると、自然退会の扱いとなります。ご注意ください。

重要なお知らせ！

登録メールアドレス確認のお願い

前回大会時の総会でもお知らせしましたが、現在学会の財政健全化が喫緊の課題となっています。理事会で経費節減のための方策を議論してまいりましたが、今回、現在年 4 回発行しているニューステターのうち 2 回を、来年度以降電子版として発行することとしました。これにより 2 回分の発送作業や郵送費にかかっている経費を節減できることとなります。つきましては、現在学会でもほとんどの会員の皆様のメールアドレスをお預かりしておりますが、あらためて皆様のメールアドレスを確認させていただくこととしました。現在学会からの連絡等がメールで届いておられる方は、特に何もしていただく必要はありません。届いていない場合（メールアドレスを登録していない、もしくは古くなっている場合）にのみ、学会事務局（socio@npo-hokkaido.org）にメールアドレスをお知らせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

本来であれば、現在ご登録のメールアドレスを確認するお手紙を会員の皆様にお送りすべきところですが、これも経費節減の目的で簡便化させていただいております。ご協力の程、お願い申し上げます。

第 63 回 北海道社会学会大会 プログラム

【一日目日程】

- 開催日 2015 年 6 月 27 日 (土)
 開催会場 東川町
 集合場所 JR 旭川駅・北口 (東側)
 集合時間 10:30 (厳守)
 旭川駅前出発 10:30【旭川大学バスで移動】→11:30【東川町役場到着】
 昼食&東川町の概要説明 11:30~12:30【東川町役場会議室】
 エクスカーション (東川町現地視察) 12:30~16:40
 <エクスカーションⅠ>12:30~14:40
 地域で育てる…幼保一元化施設「ももんがの家」(12:30~13:40)
 東川小学校 (13:45~14:40)
 <エクスカーションⅡ>14:45~15:15
 地域で暮らす…優良田園住宅「グリーンビレッジ」
 <エクスカーションⅢ>15:30~16:40
 地域で働く…旭川家具製造「北の住まい設計社」
 懇親会 17:00~18:30【東川町キトウシ高原ホテル】
 宿泊先移動 18:30【旭川大学バスで移動】→19:15【JR 永山駅経由】
 宿泊先到着 19:30【ビジネスホテル永山】

【二日目日程】

- 開催日 2015 年 6 月 28 日 (日)
 開催会場 旭川大学 (〒079-8501 旭川市永山 3 条 23 丁目 1 番 9 号、TEL: 0166-48-3121 (代表))
 宿泊組・ビジネスホテル永山出発 9:20~9:30【ホテル~旭川大学 (旭川大学バスで移動)】
 受付開始 9:30【正面玄関】
 開会の辞 9:45~9:50【短期大学部 116 教室】 北海道社会学会会長 原 俊彦
 開催校挨拶 9:50~9:55 旭川大学学長 山内 亮史

シンポジウム【短期大学部 116 教室】10:00~12:00

- テーマ「人口減少社会と地域の変容—社会学に今求められること」
 「趣旨説明」コーディネーター 旭川大学学長 山内 亮史
1. 加速する人口減少と地域社会の持続可能性—人口社会学は人口減少をどう見るか
原 俊彦 (札幌市立大学)
 2. 人口減少下における次世代育成のあり方—教育社会学は人口減少をどう見るか
小内 透 (北海道大学)
 3. 人口減少社会と地域再生—地域社会学は人口減少をどう見るか
大野 晃 (旭川大学)

報告 10:10~11:10 討論 11:20~12:00

昼休み・昼食 12:00~13:15【経済学部棟 2 階 講義室 211 ほか】

- 理事会 12:00~12:40【経済学部棟 2 階 大会議室】
 編集委員会 12:40~13:00【経済学部棟 2 階 大会議室】
 研究活動委員会 12:40~13:00【中央棟 2 階講義室 210】

部会Ⅰ 13:15～15:15 【経済学部棟 2階 講義室 211】 司会 梶井 祥子 (札幌大谷大学)

1. フィリピンの福祉における女性の二極化—ソーシャルワーカーの実践から
山名田 静 (青年海外協力隊)
2. 日本の大学資料から見えたハラスメント予防の取り組みの特徴—ハラスメント予防に向けて 第一報
川畑 智子 (北海道大学)
成瀬 麻夕 (北海道医療大学大学院心理科学研究科)
伊藤 詩菜 (北海道大学大学院教育学院)
3. 日本の大学におけるハラスメント分類法の分析—ハラスメント予防に向けて 第二報
成瀬 麻夕 (北海道医療大学大学院心理科学研究科)
川畑 智子 (北海道大学)
伊藤 詩菜 (北海道大学大学院教育学院)
4. 大学におけるセクシュアル・ハラスメント事例のテキスト分析—ハラスメント予防に向けて 第三報
伊藤 詩菜 (北海道大学大学院教育学院)
川畑 智子 (北海道大学)
成瀬 麻夕 (北海道医療大学大学院心理科学研究科)

部会Ⅱ 13:15～15:15 【経済学部棟 2階 講義室 209】 司会 品川ひろみ (札幌国際大学)

1. ドイツで「寮付学校」とは
U. ネンシュティール (北星学園大学)
2. NPOによる幼老共生型福祉の実践 (1)
郭 莉莉 (北海道大学大学院文学研究科)
工藤 遥 (北海道大学大学院文学研究科)
3. NPOによる幼老共生型福祉の実践 (2)
工藤 遥 (北海道大学大学院文学研究科)
郭 莉莉 (北海道大学大学院文学研究科)

部会Ⅲ 15:30～17:30 【経済学部棟 2階 講義室 209】 司会 小内 純子 (札幌学院大学)

1. 子育ての共同・子育て支援と都市コミュニティ
坂無 淳 (立教大学)
2. 地方消滅から地方創生へ
金子 勇 (神戸学院大学)
3. 過疎地農業者による国際化の展開と課題—ベトナムにおける有機農業の展開から—
中道 仁美 (愛媛大学)

教育セッション 15:30～17:30 【経済学部棟 2階 講義室 211】 司会 今井 順・川畑 智子 (北海道大学)
テーマ「多様な現場で社会学を教える—『参照基準』作成の意義をどのように考えるか—」

話題提供者:

1. 社会学分野の参照基準の策定経過とその意義—誰のための、何のための参照基準か—
笹谷春美 (北海道教育大学名誉教授、日本学術会議社会学委員会社会学分野の参照基準検討分科会委員長)
2. 社会学分野の参照基準について—期待する使われ方
大國充彦 (札幌学院大学教授、日本社会学会社会学教育委員会委員)

コメンテーター:

- 角一典 (北海道教育大学旭川校)
工藤遥 (北海道大学大学院文学研究科)

総会 17:30～18:20 【経済学部棟 2階 講義室 211】

閉会の辞 18:20～18:25

北海道社会学会副会長 小内 透

*一般研究報告は、一人あたり報告 20 分+質疑応答 10 分です。

会場案内

